


## 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：近畿地方整備局都市整備課  
担当課長名：新階 寛恭

<b>事業名</b> ほんまちせんほかいっせん まついししまちせん 本町線外1線（松井石町線）	<b>事業区分</b> 街路	<b>事業主体</b> 和歌山県	
<b>起終点</b> 自：和歌山県那賀郡粉河町粉河 至：和歌山県那賀郡粉河町粉河		<b>延長</b> 0.3 km	
<b>事業概要</b> ：都市計画道路本町線外1線は、JR粉河駅の北側に位置し、市街地を南北に縦貫する幹線道路である。また松井石町線は同駅を中心に役場や住宅地を結ぶ東西の幹線道路であり、当該区間の整備により交通混雑の緩和、歩行者の安全確保を図る、延長290mの2車線道路である。			
H6年度事業化	S32年度都市計画決定 (H6年度変更)	H6年度用地着手	H13年度工事着手
<b>全体事業費</b>	18億円	<b>事業進捗率</b>	88.6%
<b>計画交通量</b>	6,100台/日		
<b>費用便益分析結果</b>	B/C (事業全体) 1.5	<b>総費用</b> (事業全体) 19億円 (事業費：18.7億円 維持管理費：0.4億円)	<b>総便益</b> (事業全体) 29億円 (走行時間短縮便益：28.1億円 走行費用減少便益：1.2億円 交通事故減少便益：0.0億円)
<b>事業の効果等</b>		<b>基準年</b> 平成15年	
<ul style="list-style-type: none"> <li>国土・地域ネットワークの構築（日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる）</li> <li>災害への備え（幅員6m以上の道路がないため消化活動が出来ない地区が解消。）他1項目に該当</li> </ul>			
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 粉河町からは、工事区間の早期供用を望んでおり協力的である。			
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b>		特に大きな変化なし。	
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b>		一部において、用地補償が難航し工事着手までに長期間を要したが、現在までに0.1kmを部分供用している。	
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b>		駅前商店街の移転補償交渉が難航し、整備期間が長期化しているが、難航していた補償交渉も既に解決しており、事業も順調に進捗し、平成15年度には用地買収完了となり、平成16年度には本工事が完了し、事業が完了する見込みである。	
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 工事実施段階において、再生材の利用等によりコスト縮減を図る。			
<b>対応方針</b>		事業継続	
<b>対応方針決定の理由</b> 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。			
<b>事業概要図</b>			
			

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものです。